学校名	豊野東小学校	
ホームページURL http://academic1.plala.or.jp/toyono-e	児童・生徒数 204名	
(1) テーマ 「ひがし保育園の園児と楽しく遊ぼう」 テーマの分類() 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他() 該当学年 6年 (回答可能な場合)	
(3) 活動のねらい 6年の自分たちより年齢が下の保育園児との交流を通して、園児と楽しく遊ぶために小さい子の理解をしたり、交流の中から生まれた課題を自分たちで解決したりしながら、更に交流を深めて学習していく。		
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・未満児、年少児、年中児、年長児の中から交流したい希望の年齢を選び、遊び体験を通して感じたり、思ったことをまとめる。【園児の理解】 ・必要に応じてグループを作り、自分たちで交流の計画を立て、準備をして交流を進めていく。【企画、運営】 ・分からないことを保育士の方から聞いたり、アドバイスしてもらったりして、課題を解決していく。又は図書館で調べる。【情報収集】【課題解決の力】 時数(20)		
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・学級担任、保育士、専科教員、養護教諭		
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・遊びのための制作活動が多くなり、図工と関連を持たせて進めた。 ・園児へのプレゼントとして、お菓子作りを行ったので家庭科とも関連を持たせて進めた ・保育園の行事と重ならないように連絡を取り合いながら進めた。		
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・園児との交流を楽しめたか。 ・園児の特徴を捉え、園児が楽しめる内容の遊びを考えられたか。 ・交流の計画、運営を自分たちで工夫し、意欲的に活動できたか。		
(8) 成果と課題 ・小学生よりも下の年齢の園児に対して、思いやりを持ち、優しく接する姿が見られ、交流を重ねるごとに深まっていた。 ・園児が喜んでくれることに喜びを感じ、どんなことをしてあげたらいいか考え、積極的に活動を進めることができた。 ・保育園の行事もあるので、早めに計画案を出して調整する必要がある。		

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
 -エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や学校の特色に応じた課題